

若者の地方体験交流 募集概要

しかおいちょう
北海道鹿追町 (人口: 4,918人)

体験種目: ②農林漁業体験・③就業体験



(体験内容等)

- 酪農研修 (1年間、4～3月) : 搾乳や乳牛の飼養管理などの研修
- 畑作研修 (7か月、4～10月) : いも・豆・ビートなどの栽培管理と収穫、出荷などの研修

(受入期間) 酪農研修 (1年間、4～3月)、畑作研修 (7か月、4～10月)

(最寄りの交通機関・所要時間)

とち帯広空港から車で約1時間
 JR札幌駅～JR新得駅 約2時間30分 JR新得駅から車で20分

(応募要件・注意事項)

- 参加要件 ①鹿追町の農業や商工業に対して意欲をもって研修や実習等に取り組むことができる満18歳以上で心身ともに健康である方(就学中の者は除く)、②普通運転免許を有していること
- 応募締切 随時(ホームページをご確認ください)
- 費用負担 来町及び帰省に係る経費、食費・光熱水費、物財費42,000円/月
- 宿泊施設 専用研修滞在施設有り(無料)
- 食 事 自炊(自己負担)
- そ の 他 地元青年団体等との各種研修、交流事業の実施

(担当者から一言)

大自然あふれる北海道十勝の「鹿追町」で、あたたかい仲間に関われ、農業研修、地元の青年たちとの交流事業に参加してみませんか？

(お問合せ先)

団体名・担当部署・担当者名 北海道鹿追町役場 農業振興課 (担当: 佐々木、佐藤)
 TEL 0156-69-7122 E-mail ホームページ内のお問合せフォームから
 URL : <http://www.tokachi.or.jp/puremalt>



若者の地方体験交流 募集概要

なかさつないむら
北海道中札内村 : 3,831人)

体験種目 : ③就業体験、④暮らし・イベント体験、その他



(体験内容等)

地域おこし協力隊インターンとして一定期間中札内村に滞在し、就業体験やイベントへの参加などを通じて地域と関わりを持つことが可能です。

体験内容は役場業務や観光業、農業支援などが想定されますが、具体的な内容は申込者の要望を伺い決定します。

(受入期間) 2週間～6か月の期間(具体的な期間は採用時の面談にて決定します)

(最寄りの交通機関・所要時間)

- ・とかち帯広空港より車で10分
- ・JR帯広駅より十勝バス(広尾線)で約1時間(最寄りバス停 中札内消防署前)

(応募要件・注意事項)

- 参加要件 村ホームページをご覧ください。
- 応募締切 村ホームページをご覧ください。
- 費用負担 滞在中の交通費や宿泊代、食費等の生活費は自己負担です。
- 宿泊施設 ご自分で予約していただきます。
- 食 事 ご自分で用意していただきます。
- そ の 他 移動手段は徒歩や自転車、レンタカーになります。(レンタカーの場合、費用は自己負担)

(担当者から一言)

「日本で最も美しい村」連合に加盟する中札内村での暮らしを体験してみませんか。

役場だけでなく、地元の企業・団体での就業体験も可能です。

農作業やイベント運営のサポート等、時期によって用意できる体験内容も変わりますので、まずは下記担当までお気軽にご相談ください！

(お問合せ先)

団体名・担当部署・担当係名 : 中札内村役場 総務課企画財政グループ

TEL : 0155-67-2491 E-mail : s-kikaku@vill.nakasatsunai.hokkaido.jp

URL : <https://www.vill.nakasatsunai.hokkaido.jp>





岩手県宮古市 地域おこし協力隊おためしツアー

(体験内容等)

・地域おこし協力隊活動体験 ・市内散策 ・現役協力隊との交流 ・意見交換 等

(受入期間) 2泊3日 (日程は市HPをご確認いただくか、下記担当までお問い合わせください。)

(最寄りの交通機関・所要時間)

宮古駅：東京(東北新幹線)～盛岡(JR山田線またはバス)～宮古 [約4時間半]

(応募要件・注意事項)

- 参加要件 地域おこし協力隊応募条件に該当する大学生・社会人
- 応募締切 詳細は市HPをご確認いただくか、下記担当までお問い合わせください。
- 費用負担 宮古市までの往復交通費、食事代等 (宿泊費、体験参加費は無料です。)
- 宿泊施設 市内宿泊施設
- 食 事 市内飲食店
- そ の 他 詳細は市HPをご確認いただくか、下記担当までお問い合わせください。

(担当者から一言)

地域おこし協力隊おためしツアーは、地域おこし協力隊に応募する前に2泊3日で活動体験をしていただくことで、協力隊として宮古市で働くイメージを持っていただくことを目的としています。本事業を通じて、宮古市の魅力に触れ、宮古を「好き」になっていただけたら嬉しいです！

宮古のことが気になる方、宮古の地域おこし協力隊に興味をお持ちの方は、ぜひ担当までご連絡をいただければと思います。皆様からのご応募を心よりお待ちしております。

(お問合せ先)

団体名・担当部署・担当係名：宮古市・企画課・次世代交流支援室

TEL：0193-77-5021 E-mail：kikaku@city.miyako.iwate.jp

URL：https://www.city.miyako.iwate.jp/gyosei/soshiki/kikaku/4/1209.html

若者の地方体験交流 募集概要

いちのせきし
岩手県一関市 (人口 : 106,615 人)

体験種目 : ②農林漁業体験 ③就業体験
④暮らし・イベント体験、その他



いちのせき ふるさとワーキングホリデー



(体験内容等)

～大自然を満喫しながら楽しく過ごす いちのせきワークメニュー～

りんどうの「紫」に癒される旅、早春の一関で1万本のピーマン苗を育てる、一関ふるさとワーホリ事務局短期スタッフ、無心体験ひたすらりんごの球回し、3食付住み込み温泉ホテル、秘境に住み込み1Wのピーマンワーク、朝夕きゅうり収穫～昼間は自由を満喫～、地元おまつり参加ツアー、いちのせきの食体験「果報もち」、あっち・こっちいちのせき 観光地巡りなど (R6 年度実績)

(受入期間) 令和7年5月～令和8年3月

(最寄りの交通機関・所要時間)

東北新幹線 : 一ノ関 (東京から約2時間) 東北道 : 一関 IC

(応募要件・注意事項)

- 対象 : 18歳以上 (高校生不可、東北6県以外居住) の若者
- 費用 : 滞在費、滞在中の移動費はかかりませんが、食事代は各自負担
- 賃金・・・受入農家等により異なる
- 受入人数・・・年間20人程度、延べ滞在日数300日 (ひとり2週間程度)
- 申込方法 : 総務省ふるさとワーキングホリデーポータルサイト、
当市専用HPで確認 <https://ichinoseki-wh.jp/> (随時更新)

(担当者から一言)

都市部の若者 (大学生などの若者) が一関市に滞在し、一定期間市内で就業・就農するほか、休日には歴史や自然、文化に触れ、地域の暮らしをまるごと体感してもらう取り組みです。農作業を中心とした働く場と地域住民との交流の場などを組み込んだプログラムを準備しています。農業、田舎暮らし、地方創生に興味のある大学生や社会人さん大歓迎！こっちゃこい (こっちに来てみて) いちのせき！

(お問合せ先)

岩手県一関市 農林部農政推進課 TEL 0191-21-8225 FAX0191-21-4221

E-mail : noseisuishin@city.ichinoseki.iwate.jp

URL : <https://ichinoseki-wh.jp/>



若者の地方体験交流 募集概要

しもつけ
栃木県下野市 (人口 : 59,645 人)

体験種目 : ①地域づくり活動
 ③「就業体験」



(体験内容等)

- ・【地域インターン】：地域団体が下野市内で行う地域のお祭りなどの活動に参加します。地域住民と一緒に企画運営を行い、地域住民との交流を図ります。
- ・【企業インターン】：下野市内の企業にインターンとして参加します。企業が抱える課題解決に取り組むとともに、市内企業の魅力や取り組みを Instagram で発信し、市内企業の魅力向上を図ります。

(受入期間) 令和 7 年 7 月～令和 8 年 3 月 (詳細は別途お知らせ予定)

(最寄りの交通機関・所要時間)

JR 小金井駅、JR 自治医大駅、JR 石橋駅 (詳細は後日お知らせいたします)

(応募要件・注意事項)

- 参加要件 下野市、栃木県出身など下野市にゆかりのある東京圏在住の若者
- 応募締切 未定
- 費用負担 参加費用：0 円 (交通費自己負担)
- 宿泊施設 宿泊を伴う活動なし
- 食 事 自己負担
- そ の 他 詳細は別途お知らせいたします。

(担当者から一言)

元地域おこし協力隊員と進める、若者が活躍するまちづくりに一緒に取り組もう！
 まずはお気軽にご相談ください。

(お問合せ先)

団体名・担当部署・担当係名 下野市総合政策部総合政策課シティプロモーショングループ
 TEL 0285-32-8886 E-mail sougouseisaku@city.shimotsuke.lg.jp
 URL : <https://www.city.shimotsuke.lg.jp/2055/info-0000008512-3.html>



「食」のまち若狭おばま おためし地域おこし協力隊募集！



（体験内容等）

体験者の希望に合わせた研修プランを作成

（例：農業体験、漁業体験、市内飲食店での研修、食のまちづくり講座 等）

（受入期間） おおよそ3日～13日間 ※年末年始を除く

（最寄りの交通機関・所要時間）

JR 小浜線 小浜駅 下車 徒歩 5 分（小浜市役所）

（応募要件・注意事項）

- 参加要件 小浜市地域おこし協力隊に興味がある方
- 応募締切 詳細は下記担当までお問い合わせください。
- 費用負担 参加費用なし
現地までの交通費：自己負担 ※補助制度あり
- 宿泊施設 市内宿泊施設（宿泊費：上限 8,700 円を支給）
- 食 事 自己負担

（担当者から一言）

小浜市では食関連産業の地域おこし協力隊を募集しております（農業・漁業・観光 等）。

興味のある方は「おためし地域おこし協力隊」としてインターンに参加してみませんか。

お気軽に下記担当までご相談ください！

（お問合せ先）

団体名・担当部署・担当係名 福井県小浜市食のまちづくり課 江波 鈴

TEL：0770-53-1000

E-mail：syoku-machi@city.obama.lg.jp

地域おこし協力隊募集 URL：https://www1.city.obama.fukui.jp/obm/teiju/work

田舎のお仕事体験してみませんか



(体験内容等)

大野市で、カフェやゲストハウスなど、さまざまな仕事を体験できる「越前おおのでワークステイ」。

今回ご紹介する受入先は「奥越前まんまるサイト」。大野の自然の豊かさや文化を伝える団体で、自然ガイドや自然体験教育、森づくりなどに取り組みます。自然やアウトドア、地域の活性化に関心のある方にオススメです。

(受入期間) 4月～2月(1泊～2泊3日程度) ※年末年始を除く

(最寄りの交通機関・所要時間)

JR 越前大野駅 (東京駅から約4時間、大阪駅から約2時間50分)

名古屋からは乗用車で約2時間10分

(応募要件・注意事項)

- 参加要件 一般、大学生及び大学院生
- 応募締切 随時(下記 URL の申込書に記載の上、電話・メール等による)
- 費用負担 5,500円(2泊3日)～現地への交通費、宿泊費は各自ご負担ください
- 宿泊施設 ゲストハウス・市内旅館等(移住体験施設「まんまるハウス」をご利用の場合は無料)
- 食 事 自己負担(ただし、作業中の昼食は受入先が負担)
- そ の 他 作業次第では、作業のできる服装を用意してください。

若者の地方体験交流 募集概要

(担当者から一言)

幸福度No.1の福井県。その中でも特に自然が豊かで、水も食も美味しく、人もやさしいと評判の大野市。

ワークステイでは、観光から一步踏み込んで、人や仕事に触れ合う大野「まるごと暮らし」を体験していただき、大野を深く知っていただく、大野への移住を考えるきっかけになることを願っています。

(お問合せ先)

団体名・担当部署・担当係名 福井県大野市 地域づくり部 地域文化課

受入担当：奥越前まんまるサイト

TEL 0779-67-1117 E-mail ono.iju@goo.jp

URL : <http://okuetu-manmaru.com/> ※奥越前まんまるサイトに委託しています



若者の地方体験交流 募集概要

体験種目：①地域づくり活動
②農林漁業体験 ③就業体験
④暮らし・イベント体験、その他

すもとし
兵庫県洲本市 (人口：40,659人)



12年間で56大学から約1.4千人の大学生がやってきて大活躍！
淡路島・洲本市で「おもろい」こと、一緒にやらんか？



(体験内容等)

農作業、農村交流、アウトドアレジャー企画運営、空き家リノベーション、イベント開催、商店街活性化、商品開発など体験メニューは多数用意。あなたの「やってみたい」と地域の「やってほしい」をマッチングします。

(受入期間) 一年を通して、日帰り～数か月の中長期滞在まで、出来る限り対応します

(最寄りの交通機関・所要時間)

JR 三ノ宮駅から洲本バスセンター行き高速バス（西日本 JR バス、本四海峡バス、神姫バス、淡路交通）に乗車し約90分、終点洲本バスセンター下車

(応募要件・注意事項)

- 参加要件 大学生、リスキルや転職を考える 20～30 代の社会人
- 応募締切 随時受付
- 費用負担 交通費の一部（交通費補助制度あり）
- 宿泊施設 大学生には費用負担不要の施設をご用意
- 食 事 自己負担、自炊可
- そ の 他 明るく、ポジティブに、臨機応変に！



大学生滞在施設「ついではん」

(担当者から一言)

洲本市は、瀬戸内海最大の島、淡路島の中央に位置し、温暖な気候、美しい自然風景、豊かな山海の幸に恵まれ、約4万1千人が暮らしています。人口減少が毎年600人のペースで進んでおり、高齢化、担い手不足など過疎の課題を抱えるなか、地域住民が都市部の大学と連携し、学生や教員とともに地域活性化を目指す「域学連携事業」に12年間取り組んでいます。若者の受け入れ実績が豊富な洲本市に、あなたの「やってみたい」をお気軽にご相談ください。

(お問合せ先)

団体名・担当部署・担当係名 洲本市・企画情報部 企画課・政策調整係
TEL 0799-22-3321 E-mail kikaku@city.sumoto.lg.jp
URL : <https://www.city.sumoto.lg.jp/> <https://bankalanka.com/>



若者の地方体験交流 募集概要

たんばささやまし
兵庫県丹波篠山市 (人口 : 38,968 人※2025 年 2 月末時点)

体験種目 : ①②③④



(体験内容等)

- ・地域づくり体験 (地域イベント補助)
- ・農林業体験 (植え付け、収穫、草刈りなど)
- ・地域文化体験 (お祭り)

(受入期間) 4月1日～3月31日 (随時)

(最寄りの交通機関・所要時間)

J R 福知山線 篠山口駅

(応募要件・注意事項)

- 参加要件 農山村地域への移住を希望される方、農山村地域での田舎暮らしを体験したい方、農山村地域での起業・就業を希望される方
- 応募締切 随時募集
- 費用負担 参加費用なし (ありの場合もあります。)
- 宿泊施設 自己負担
- 食 事 自己負担
- そ の 他 作業できる服装を用意してください。その他必要な持ち物は別途連絡します。

(担当者から一言)

歴史的な街並みや農村の暮らしを求め、移住者が急増中の丹波篠山市！古民家を活用したおしゃれなカフェや黒枝豆や栗などのおいしい味覚が満載で、観光地としても魅力もあります。
 丹波篠山市では、10年以上前から大学と連携し、研究活動フィールド学生を受け入れてきており、若者の受け入れ実績が豊富です。ぜひ、お気軽にご相談ください。

(お問合せ先)

丹波篠山市役所 丹波篠山つながり案内所 (企画総務部内)
 TEL 079-552-1111 (代表) E-mail ouen_div@city.sasayama.hyogo.jp
 URL : <https://ouen.sasayama.jp/>



若者の地方体験交流 募集概要

体験種目：②農林漁業体験
③就業体験
④暮らし・イベント体験、その他

広島県庄原市（人口：30,991人）

“庄原いちばんづくり留学” 「庄原」で発見、ひろげよう！あなたの可能性
農林業を中心とした就業体験を行いながら、庄原の暮らしを体験するプログラムです！



令和6年度の募集チラシデータの一部です。

（体験内容等）

「庄原いちばんづくり留学」は、全国各地の若者が庄原市に滞在しながら、庄原の強みであり、基幹産業でもある農林業や、更なる若者の呼び込み・関係人口創出に繋がる就労等を通じて、本市に定着してもらうことを目的とした、就労体験型プログラムです。

具体的には、次の①～③のプログラムで進めています。

- ① お試し留学（2泊3日） ② 留学インターン（2週間～3か月） ③ 留学（1年）

（受入期間） 令和7年5月～令和8年3月 ※各プログラム日程によります。詳細は未確定です。

（最寄りの交通機関・所要時間）

体験場所は各プログラムによります。【参考】市役所本庁舎の最寄り駅は、JR 備後庄原駅

（応募要件・注意事項）

★令和7年度実施分は調整中です。庄原ファンクラブ公式 HP に掲載します。

- 参加要件 申込時の年齢が18歳から30歳未満の方（高校在学中の方は除きます。）
三大都市圏内をはじめとする都市地域等に住民票を有する方 ※①の居住要件はありません。
- 応募締切 プログラムごとに設定します。専用応募フォームからご応募ください。
- 費用負担 参加費無料
※庄原市までの交通費は参加者負担ですが、庄原ファンクラブ会員は会員特典として交通費の一部を支援します。
- 宿泊施設 滞在中の住まいは庄原市が準備します。
- 食 事 参加者負担とします。
- そ の 他 ・ ②及び③のプログラムでは、活動費をお支払いします。
・ 滞在中は、地域や受け入れ先の方々と食事をしながらの交流会も行います。



公式 h p



公式インスタグラム

（担当者から一言）

「庄原いちばんづくり留学」では、農林業を中心に、体験内容や滞在期間の違うプログラムを設定しています。まずは、あなたに合ったプログラムを見つけて、ぜひ参加してみてください。そして、庄原を知って、「庄原ファン」になってもらえると嬉しいです！

（お問合せ先） 広島県庄原市 企画振興部 地域推進課 地域推進係

TEL: [0824-73-1278](tel:0824-73-1278) Eメール: chiiki@city.shobara.lg.jp URL: www.city.shobara.hiroshima.jp



オーダーメイド 移住体験受付中

移住定住
コンシェルジュが
あなただけの移住体験ツアーを
ご提案します！



移住情報
発信中！



(体験内容等) 「〇〇に興味がある」「△△をやってみたい」など、希望をお知らせください

- ・味噌づくり体験 ・里山整備体験 ・自然体験 (海、山) ・就農体験 ・遊漁体験 ・魚捌き体験
 - ・金魚ちょうちん製作体験 ・機織り/染物体験 ・先輩移住者訪問 ・企業見学 ・市内施設見学
 - ・地域行事参加 ・お祭ボランティアスタッフ
- ※体験内容は時期によります。

(受入期間) 随時

(最寄りの交通機関・所要時間) 岩国錦帯橋空港より車 50 分 / 山陽自動車道玖珂 IC より車 25 分
JR 山陽本線柳井駅下車 (広島駅より 1 時間半)

(応募要件・注意事項)

- 参加要件 満 18 歳以上の市外在住者で、田舎暮らしに興味がある方
- 応募締切 希望日の 2 週間前までに電話又はメールでご連絡ください
- 費用負担 現地までの交通費：自己負担 ※県補助制度あり
宿泊費：14,000 円 (7 日目まで) 体験費用：実費 (体験内容によります)
- 宿泊施設 お試し住宅「せとのすみか」
- 食 事 自己負担 (お試し住宅で自炊できます)
- その他 必要な持ち物は別途お知らせします

(担当者から一言)

穏やかな瀬戸内海に面した柳井市は、市街地と海・山が近く、生活の便利さもあがりながら自然にも気軽に親しめる、暮らしやすい田舎です。海から 5 分のお試し住宅に宿泊しながら、オーダーメイドで移住体験をしてみませんか？
田舎暮らしを体験したい方、ちょっとのぞいてみたい方、お気軽にご相談ください。

(お問合せ先)

団体名・担当部署・担当係名 山口県柳井市地域づくり推進課 移住定住コンシェルジュ 武田・宮本・中島
TEL 0820-22-2111 (内線 461) E-mail chiikizukuri@city-yanai.jp
URL : <https://www.city-yanai.jp/site/yanai-gurashi/>



問合せ

若者の地方体験交流 募集概要

あぶちょう
山口県阿武町 (人口 : 2,925 人)

体験種目 : ②「農林漁業体験」
③「就業体験」
④「暮らし・イベント体験、その他」



まちを支える仕事を支えよう！

1/4works プロジェクト



(体験内容等) 「1/4works (ヨンブンノイチワークス)」プロジェクト

「農林漁業体験」「就業体験」

阿武町の基幹産業である一次産業の現場で繁忙期の人手を確保するための「1/4works (ヨンブンノイチワークス)」というプロジェクトで、季節や収穫量に応じて農家さんをお手伝いする「援農」です。援農期間がそれぞれ季節ごと、つまり一年の1/4の期間なので1/4worksと呼ばれています。

「暮らし・イベント体験、その他」

援農先の農家さんや期間中の滞在場所の「福賀シェアハウス」の地域の方々とともに生活しながら、阿武町の暮らしを体験することができます。

(受入期間) 随時 ※要相談

(最寄りの交通機関・所要時間) 至 : 福賀シェアハウス

JR 山陰本線奈古駅から車で 30 分、萩・石見空港から車で 50 分、中国自動車道美祢東 JCT から車で 70 分

(応募要件・注意事項)

- 参加要件 特になし ※要面接
- 応募締切 期間中随時 ※応募方法はホームページ参照
- 費用負担 参加費用なし 現地までの交通費 : 自己負担 ※一部補助制度あり
- 宿泊施設 福賀シェアハウス (共同生活) ※宿泊費 : 自己負担
- 食 事 自炊 ※自己負担、米、野菜の支給有
- そ の 他 応募は、コーディネート委託先「アグリナジカン」のホームページからお願いします。

(担当者から一言)

高齢化や担い手不足などの課題のある中で、農家さんが誇りをもって生産され、どれも素晴らしい阿武町の特産品です。その生産のお手伝いをする事で、農業について知ることができたり、まちの魅力を感じていただいたり、様々な体験ができますので、ぜひ興味のある方はお問い合わせください。

(お問合せ先)

団体名・担当部署・担当係名 山口県阿武町役場まちづくり推進課商工観光係 岡村

TEL 08388-2-3111 E-mail machisui04@town.abu.lg.jp

URL : <https://agrinajikan.jp/abu> (ホームページは委託先「アグリナジカン」)



若者の地方体験交流 募集概要

せとうちちょう
鹿児島県大島郡瀬戸内町 (人口:8,068人)

R7.2月末現在

体験種目:②「農林漁業体験」③「就業体験」④「暮らし・イベント体験、その他」



2025年初開催の様子は
こちらから！



@SETOUCHIURAU

美しい海と仕事を一緒に楽しむ、
新しい働き方を体験しませんか？

鹿児島県の離島の一つ、奄美大島の南西端部にある瀬戸内町（せとうちちょう）。日本で唯一の海峡を有する町で、加計呂麻島・請島・与路島の3つの有人離島があります。『岨と海でゆらう町 満天の星が降りそそぐ町』が瀬戸内町のキャッチコピー。自然豊かなこの町で、暮らしとしごと、島っぴとの交流を丸ごと体験！あなたの新しい暮らしかた・働きかたを見つけてみませんか？

潜在中のスケジュールイメージ

初日～ 13時に瀬戸内町役場集合
2日目 オリエンテーション・大島側集落視察
3日目～ 各々の滞在先へ
ワーキングホリデースタート
※細かいスケジュールは各々の体験先で異なります。
最終日 体験シェア会&交流会



離島の暮らしや働き方に興味があって

- * チャレンジ精神旺盛な人
- * 人と交流するのが好きな人
- * 好奇心旺盛な人
- * 調和のとれる人
- * 体力に自信のある人
- * 約束事を守れる人

そんな方にオススメです！

(体験内容等) ◆こんなことが体験できます◆

- * 瀬戸内町のゲストハウスや民泊で、アットホームな滞在を！
- * 地元の事業者さんの協力により、しごとの体験先もお繋ぎします！
- * 空いてる時間やお休みの日は集落散策や島っぴとの交流を！
- * 自然を全身で満喫！ * 暮らしとしごとを体験することで、プチ移住を体感！

(受入期間) 10日間～2週間目安 夏休み・春休みなど長期休暇中を想定しています。

(最寄りの交通機関・所要時間)

奄美大島の空の玄関口、奄美空港より瀬戸内町へは'しまバス'か、レンタカーで約2時間。

鹿児島新港からフェリーの場合、名瀬港よりバスで約1時間。瀬戸内町の古仁屋港寄港のフェリー有、役場まで徒歩10分。

(応募要件・注意事項)

- 参加要件
- 応募締切
- 費用負担
- 宿泊施設
- 食 事
- その他

※ワーホリ企画の詳細が決まり次第、HPよりお知らせいたします。インスタでもお知らせしますので、QRコードからフォローをお願いします。

(担当者から一言)

世界自然遺産に登録された奄美大島は、鹿児島県の離島の一つ。南端部に位置する瀬戸内町は、日本で唯一、海峡を有する町で3つの有人離島があります。離島好きにはたまりません！ワーキングホリデーの企画だけでなく、学生向けのフィールドワークや短期の移住体験など対応も可能です。お気軽にお問い合わせください。

(お問合せ先)

瀬戸内町役場企画課 地域おこし協力隊 野崎 久美
TEL:0997-72-1112 E-mail:shinkou@town.setouchi.lg.jp
URL:https://www.town.setouchi.lg.jp/



@SETOUCHIURAU

地域おこし協力隊Instagram